JSCA 九州支部　令和５年度　第２回役員会議・議事録（2023・1201）

日　時	2023 年 12 月 1 日（金）役員会　15:30～17:30
場 所	名称：TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール メインホール A 住所：福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館 16 階 お問い合わせ先　TEL 092-712-8855
出席者	今林支部長、木村、重松両副支部長　3 名 吉村、石井、上野、恵藤、松下、松田　各幹事　6 名 都筑、蔵島、前田、井手、宮崎、香月、今井、原、安達、伊藤(淳)、福田（顕） 各委員長・部会長　11 名 福田(光)、平嶋、堂地、西村、和田、森、小車、毛利、 平田、和泉、森山、荒木、中島 各副部会長　13 名 今村、首藤、川越、白坂、島袋　各地区会幹事　5 名 池田、神田、岡崎、中村、山城　各地区会事務局　5 名 都市、江口、久保田、吉村(威)、白樫、菊川　九州支部事務局　6 名 計　49 名
議題	1. 支部長挨拶（支部長） 2. 第１回役員会議事録の確認(事務局) 3. 前回役員会以降の事業報告（事務局） 4. 事務局・委員会報告（状況報告・意見他） 5. 地区会報告と事業計画（状況報告・意見他） 6. その他 ① 令和５年度 JSCA 九州支部日程表 ② Teams の運用について ③ 福岡県委託業務について ④ 確認申請機関に関するアンケート結果報告 ⑤ 九州構造デザイン発表会について ⑥ 今後の予定

（議事予定）

1. 支部長挨拶 ―― 今林支部長

- 九州支部役員の皆さま、日頃より JSCA 九州の活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。
  ７月の熊本での第１回役員会では大変お世話になりました。熊本地区会および役員皆さまにお礼申し上げます。
  今年もおかげさまでこれまで順調に九州支部の活動が行われてきており、役員皆さまのご尽力に感謝いたします。
  本日は第 2 回拡大役員会です。賛助会様も交えた懇親会もありますので、どうぞよろしくお願いいたします。
- 先ずは皆さまにお伝えするべきことがあります。
  鉄筋コンクリート系部会の部会長小林さんが異動となり、副部会長の前田さんに引き継いでいただいています。10 月に幹事 20 名による通信幹事会を行い承認されましたので、今日の役員会後に支部 HP の組織欄を更新します。さらに副部会長には新たに森さんが入って頂きました。森さん、どうぞよろしくお願いいたします。
  次に、10 月から事務局の都市さん・白樫さんよりお願いしている Teams へのご招待についてです。
  これまでメール中心の情報連絡＆共有でしたが、支部行事予定表の更新などメールでは手間となる作業について、Teams 内の共用ファイルにて役員皆さまがワンストップに処理できることを目指しています。先ずは全員が Teams に入れることを年内の目標としていますが、今後少しずつ Teams の有効活用を進めたいです。例えば、役員会事前議事や新年挨拶なども Teams 内にフォルダを作り、各自が作成してそこにアップする形です。これにより、これまで多くの方からのメール整理に対応していた事務局や広報委員会の作業が軽減されます。
  何事もスタート時は戸惑うことも多いと思いますが、皆さまのご協力を是非ともお願いいたします。
- それでは、本日の役員会におきましても、皆様からの自由な忌憚ない意見や悩み、そして活動の報告など有意義な意見交換の場としたいと思います。前向きな会議ですので、活発な議論をどうぞよろしくお願いいたします。

2. 第1回役員会議事録の確認 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――― 事務局

①「事務局・委員会報告」について

- （技術委員会報告内容について今林支部長より）
  支部技術委員会の方は、本部技術委員会忘年会の参加費は無料です。
  複数名での参加も構いません。交通費は支部より用意します。
  構造設計事務協会様からの補助については、各部会の方で有効に活用して下さい。本日の資料の後ろに構造設計事務所協会の案内も入っていますので合わせてご確認下さい。
- （設計部会報告内容について今林支部長より）
  他の部会と一緒にすることもいいと思いますので、こういう活動を参考にしていただけたらと思います。
- （基礎地盤系部会報告内容について今林支部長より）
  地盤調査ハンドブックの印刷費用は支部で協力すべきと考えていますが、いかがでしょうか。

→(蓜島部会長より)　出席者には印刷物を配る予定です。製本までは考えていません。

→(今林支部長より)　前回の総会で宮崎地区の川越さんより、宮崎でもこの講習会をしてほしいという話があったと思いますので、講師の交通費は支部が支給しますので行っ

ていただければと思います。宿泊費は地区会でご負担下さい。

→(重松副支部長より)　これは十何年か前に行ったハンドブックの改定でしょうか。

→(蔵島部会長より)　そうです。それをバージョンアップしたものです。

・（鉄筋コンクリート系部会報告内容について今林支部長より）

（大分地区会との）配筋勉強会は対面で行いますか。

→(小林部会長より)　はい、そうです。

→(今林支部長より)　他の地区会でもご要望があれば言ってください。

・（木質系部会報告内容について今林支部長より）

山田さんは現在 JSCA 賞の審査の委員長もされていますので、多分色んな楽しいお話しが聞けると思いますので、是非案内がきたらご参加下さい。
補助金は住宅センター、九州住宅保証、構造事務所協会も含めて色々考えていただいて、ただ、住宅センターと九州住宅保証には早めに私も一緒にご挨拶に行ってお願いしますのでよろしくお願いします。

→(宮﨑部会長より)　ありがとうございます。

・（特殊構法部会報告内容について今林支部長より）

PC 建協の勉強会は部会内だけでしょうか。それとも皆さんにも案内されますでしょうか。

→(石井部会長より)　皆さんにも案内します。テキストは PC 建協で作られたものがあるので、そちらは有償でお買い上げいただいて勉強会を開催したいと思います。

→(今林支部長より)　よろしくお願い致します。

・（耐震改修部会香月部会長より）

耐震改修、リニューアル法の中で以前、北九州地区会の松岡事務局より、文化財の保存方法について何かＳ造、RC 造でそういう方法の紹介をできたらというお話をいただいておりまして、部会の方には話を上げておりますけど、またその話がでてきましたら講習会等ができたらそういうことも希望しております。

→(今林支部長より)　文化財とか古い木造の新しい補強技術が色々とでてきているみたいなので、私が知っている情報はお知らせしますので、皆様にもご紹介いただければと思います。

→(香月部会長より)　ありがとうございます。

・（プログラム部会報告内容について今林支部長より）

講習会というのはウェブで行い、広く皆さんにご案内差し上げて、演習会というのは、まずは部会内で行ってみてそれで年度末に会員の皆様へ案内差し上げるという形でしょうか。非常によく考えられた企画ですばらしいと思いました。
今日の資料の後ろの方に PG 部会のものがありませんでしたか。

→(今井部会長より)　はい、あります。添付資料の 2 に BIM-WG のメンバー募集の申込書をつけております。会務代表者だけでなく、一般所員の方も含めて募集しておりますので、もしよければお申し込み下さい。

・（青年部会報告内容について今林支部長より）

鉄構工業会との交流を年 1 回程度行えるとよいとが、無理のない範囲で仲良くやっていただければと思います。
久米設計の福田さんは JSCA 賞の奨励賞を取られて、6 月の本部総会でも立派に発表されていました。また、皆さんへご案内があれば参加されるようにして下さい。

・（なでしこ会報告内容について今林支部長より）

支部総会の記念講演会は急遽オンラインでの開催となったため、9 月 22 日に

あらためて桝田さんをお呼びして行う予定です。詳しい内容はこれから決めていきますが、総会の時のプレゼンテーションをビデオ等で事前に参加者に見てもらって、それをもとに桝田さんと話をする場としたい。その後、懇親会を行う予定です。

・（シニアアドバイザー部会原部会長より）

現在、部会のWEBミーティングは無料版のZoomを使って行っているが、１回に40分しか使えないので不便である。そこで、支部にあるTeamsのライセンスを借りることはできるでしょうか。それが難しいようであればZoomを１ライセンス購入してほしい。

→(重松副支部長より)　ライセンスの規約がありますので、事務局がホストとなって皆さんを会議に招待して参加してもらう形であれば問題ないと思います。

→(原部会長より)　結局、その都度事務局に手間をかけないといけないということでしょうか。

→(重松副支部長より)　そういうことになると思います。

→(原部会長より)　状況は分かりました。何かうまくできる方法でしていただくと助かります。

→(今林支部長より)　何かうまくできる方法がありましたら、また相談させて下さい。

・（広報委員会報告内容について今林支部長より）

総会号の発刊はボチボチということでしょうか。

→(福田委員長より)　そうですね。

→(今林支部長より)　了解しました。Coffee Break Talkの執筆もまた頑張ります。

②「地区会報告と事業計画」について

・（沖縄地区会報告内容について今林支部長より）

カーボンニュートラルの勉強会はどういった内容でしょうか。

→(島袋幹事より)　プログラムが決まりましたら皆さんへご案内したいと思います。

→(今林支部長より)　よろしくお願いします。

・（宮崎地区会報告内容について今林支部長より）

私の認識ですと宮崎県は木造先進県かなと思っているのですが、宮崎県木材利用技術センターとの取り組み内容を皆さんに紹介することは可能でしょうか。支部のHPなどでも良いと思います。是非ご検討下さい。

・（熊本地区会谷口幹事より）

9/28講習会は、25名程度の座談会形式で考えている。

10/8～の見学会は福岡発着のため、他地区会からの参加もOKです。

・（大分地区会報告内容について今林支部長より）

来年の第１回役員会は大分で行うことを首藤さんに事前にお伺いして、ご快諾いただいております。

準備等大変かと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

・（長崎地区会報告内容について今林支部長より）

大分に続き、順番で言うと、再来年の第１回役員会は長崎となっていて、平川さんにも事前にお伺いして、ご快諾いただいております。

・（佐賀地区会報告内容について今林支部長より）

講演会では井上先生が防災のことも話されるのでしょうか。

→(今村幹事より)　そうですね。佐賀県建築士会とも話をしまして、今回も水害が多かったということで、防災についても話をする場が必要であろうということで、この形で行うこととしました。

→(今林支部長より)　すごく楽しみですね。

・（北九州地区会報告内容について今林支部長より）

産学官の後援会の見送りはコロナの影響もあったのでしょうか。

→(牛尾幹事より)　そうですね。コロナが始まったときに、大学のホールを借りて行おうと考えていましたが、学校からホールを使用されては困るということになって中止して、それ以来再開できておりません。
そろそろできるかなとは思っています。少し形を変えて開催しようと考えていますが、まだスタートできていません。

→(今林支部長より)　随分前に私も参加させてもらった時には、なかなか有意義な会だなと思っていましたので、また復活するといいですね。

→(牛尾幹事より)　はい、ありがとうございます。

③「その他、令和5年度 JSCA 九州支部日程表」について

・(今林支部長より)　この会議日程ですが、これまでは事務局から皆様へメールでお送りして、記入をして下さいということでしていましたが、それもなかなか手間がかかるということで、一つのところにこのデータがあって、そこへみんなが入って、その都度記入できるのがいいのではないかという風に考えています。
現在は三役と事務局だけは Teams の中でチームを作って、その中でやり取りをするようにしています。できればこの予定表を記入いただく部会長と地区会の幹事・事務局の方々を招待できるのであればそうした方がよいと思っているんですけど、どうですかね。

→(事務局都市より)　そうですね。関係者の方々を Teams に招待するという方法でいけるかと思ってはいますが、今回三役を招待する時点でなかなかうまく設定できなかったということもあり、実際に皆さんを招待してみないと分からないというのが実情です。少しずつではありますが、きちんとできるようにしたいと思います。

→(今林支部長より)　何とか年内目標にと思いますが、これだけの数の皆さんを招待すると、また色々と何か起こると思っています。このシステムを担当しているのが、エス・エー・アイの白樫さんで、彼にあまり負荷をかけるのは申し訳ないので、少しずつ進めていくことになるかと思います。しばらくはメールでのやり取りになるかとは思います。
皆様お忙しいとは思いますが、メールが届きましたらなるべくタイムリーに重複しないように書いていただけると助かります。ご協力よろしくお願い致します。

④「その他、地区会役員会の旅費規程の見直し（熊本改定）報告」について

・(今林支部長より)　事務局の久保田さんにリサーチいただき、三役・事務局で話し合ってこの表に書いてある通りの金額で決めさせていただきました。事後報告となり申し訳ないのですが、このような形とさせていただきます。来年の第1回役員会は大分になりますので、それについてもまた久保田さんにご協力いただいて改定していきます。

⑤「その他、大学との交流」について

・(今林支部長より)　本部も含めて JSCA 会員数は減少傾向にある。若い方にまず JSCA という存在と魅力ある団体であることを知っていただくために、大学との交流をしないといけないと思っています。私なりに考えはありますが、どうやって大学と連携していくのがよいかを役員の皆様にも考えていただき、ご意見を伺いたい。

＜後日、堺教授からの連絡あり＞

福岡大学堺教授より連絡あり、学生発表の場を設け JSCA 九州と交流企画の話あり。今林の方で先ずは堺教授と進めてみます。（今林）

⑥「その他、SEWC2023 SEOUL：18-21,October 2023」について

・（今林支部長より）　国際会議がどのようなものか見てみたいという方は行っていただければと思います。支部の繰越金の有効利用ですとか、地区会でも繰越金で使える費用があるかもしれませんので、できれば全額補助したいのですが、参加人数次第でまた相談させて下さい。参加申し込みをされた方は事務局へご報告下さい。参加人数に応じて補助したいと思います。JSCA 本部も積極的にこれを後押ししていますので、是非ご参加をご検討下さい。なお、参加いただいた方には何かしらの報告をしていただきたいと思います。

⑦「その他、他団体交流（JIA 九州支部とのコラボレーション企画）」について

・（今林支部長より）　JIA 主催なので結構学生も来ていますので、これに構造の学生を案内してきてもらうのもいいのではないかと思っています。あくまでも私のアイデアですので、他に何か良い知恵があれば教えていただければと思います。

⑧「その他、源泉徴収についての回答」について

・（首藤幹事より）　講師に払った領収書を九州支部に送ればいいということですか。

→(事務局都市より)　そうです。講習会が終わりましたら、その都度支部へご報告下さい。

⑨「その他、審査日数の長期化と軽微・計画変更の扱い」について

・（重松副支部長より）　福岡の場合、民間審査機関の構造担当者の不足や労働時間の制限などで以前より審査日数が長くなっている傾向にあるのではないかと思っています。
行政に申請した場合は、以前から審査期間がかなり長いという状況です。
他県の審査機関の審査状況がどうなのかを九州支部として一度情報収集したいと思っています。審査日数が長くなるということは、経済活動や事務所の運営にも影響してくると思っています。審査機関が改善してくれるかは分かりませんが、情報を集めて行動することも一つの方法としてはあるのかと思います。
もう一つは軽微変更、計画変更の扱いについて、数年前の法改正で扱いは示されていますが、軽微変更の扱いに明示されている項目に該当するかしないか微妙なケースで計画変更になりますと言われることがあったりします。
発注者も含めて不利益を被っている状況もあるかと思いますので、そのような事例も改善されるような方向性に向けて、こういった情報を集約したいとと思っています。
一旦、支部内でアンケートを取れないかと考えていますので、各地区会で情報を吸い上げ集約したものをお知らせいただきたい。どのような手段で集めるかは事務局または技術委員会か設計部会と相談した後、皆さんへお知らせしたいと思います。

→(今林支部長より)　今の重松さんのお話については、各地区会の幹事、各部会の部会長の方に持ち帰っていただいてご検討お願いします。
この件に関して今ご発言いただきたい方はいらっしゃいますか。

→(川﨑幹事より)　（某特定行政庁の審査対応に関する話題提供あり）

→(今林支部長より)　このような情報を皆さんと共有するのは大事なことなので、是非アンケートにご協力いただければと思います。

⑩「その他、支部総会準備マニュアルの改定」について

・（重松副支部長より）　今年の支部総会チームでご協力いただいた方ありがとうございました。恵藤さん総括で、都市さんとも協力してマニュアルの更新を各担当いただいた皆さんで改定していただくということを、まだ記憶が新しいうちにやっていただけると来年の総会をスムーズに準備できると思いますのでよろしくお願い致します。

⑪「その他、独立木造部会・福岡県木材組合連合会主催の講演会」について

・（川﨑幹事より）　今月の 19 日に独立木造部会と福岡県木材組合連合会の主催で大分大学の井上先生に講演いただきました。独立木造部会というのは JSCA の木造部会、原さんが会長されていたときに独立させていただいき今に至っているのですが、全国的に会員が 450 名以上、リアルで講習会をするとなると福岡でおこなうのですが、30 名から 100 名の間で参加されています。オンラインの場合は常に 100 名以上参加いただいています。今後も計画を企画していきますので、JSCA からも案内を出していただいて、沢山の人に参加してもらえればと思います。

→（今林支部長より）　はい、ありがとうございます。私も何度か聴いたことがありますが、すごく勉強になりますので皆さんよろしくお願いします。

⑫「その他、プログラム部会への要望」について

・（木村副支部長より）　個人的に気になっているのは、是非プログラム部会でやってほしいのが、生成 AI 系の件と最適化手法のツールのモードフロンティアです。できれば最先端のことも少しやっていくことを考えた方がいいのかなと思っています。多分、今からのことだと思いますが、なかなか個人で事務所をされている方はそういう情報が入ってこないと思うので、トピック的でも取り上げていければと思います。

3.　今年度役員会について――　**事務局**

①　支部交流（他団体との交流会）

0807	第 2 回福岡県建築鉄骨協議会	8 名
0822	創立 50 周年記念事業（工業組合福岡県鉄構工業会）	9 名
0901	福岡建築行政研究会第 18 回定例会	1 名
0906	9 月公開例会　九州建築新人賞創設記念講演（JIA 福岡地域会）	1 名
0921	第 30 回福岡建築倶楽部ゴルフコンペ	6 名
1005	九州・沖縄設計 4 団体セミナー・懇談会	12 名
1108	令和 6 年福岡建築倶楽部「新年の集い」第 1 回担当者会議	1 名
1114	第 3 回福岡県建築鉄骨協議会	7 名

②　九州支部

0804	九州支部三役・事務局会議	5 名
0926	第 1 回幹事会（通信）	20 名
1117	九州支部三役・事務局会議	6 名

③　技術委員会活動

「4. 事務局・委員会報告」にて各自報告

④　地区会活動

「5. 地区会報告と事業計画」にて各自報告

4. 事務局・委員会報告

事務局長 ―― 都市

- 今年度第 2 回目の役員会です。今回は拡大役員会のため、通常の役員会の出席者に加えて、各委員会、部会より副委員長、副部会長の皆様、また地区会事務局及び顧問の皆様にもご参加いただいております。ありがとうございます。今回も前回の役員会より引き続き、対面出席のみでの開催です。どうぞよろしくお願い致します。
- 今年度の JSCA 建築構造士試験について、九州支部管内では受験希望者はいませんでしたので行っていません。（関西支部 4 名、中部地区 1 名受験）
- 昨年に引き続き、今年も福岡建築倶楽部ゴルフコンペが 9 月 21 日（木）に開催されました。JSCA 九州支部からは 6 名参加いただきました。今回の参加者は全員賛助会員様でしたので、正会員の皆様も来年以降ご都合が合うようであれば是非ご参加いただけますと幸いです。
- 10 月 5 日に令和 5 年度九州・沖縄設計 4 団体セミナー・懇談会が開催されました。JSCA 九州支部としては、三役・事務局はじめ地区会からも WEB 出席も含め 12 名で参加しました。
  その中で行われたセミナーの一つとして、今林支部長より JSCA 様式の建築構造設計・監理業務委託契約書の概要について発表いただきました。
- 10 月 16 日に本日お集りいただいている皆様を対象に Teams のご招待メールをお送りさせていただきました。Teams を導入する目的については、先ほど今林支部長よりお話しいただいた通りですが、今回ご案内するにあたり事前のアナウンス不足もあり、皆様にはご迷惑、ご不便おかけしましたことこの場を借りてお詫び申し上げます。
  ただ、この先もまだ色々と不具合等がでてくるかもしれないことご理解いただけますと助かります。
  Teams の活用が皆様にとっても有用であると願っていますので、まずは支部の Teams へ接続していただけるようご協力の程よろしくお願い致します。
- 来年 1 月 26 日（金）に令和 6 年福岡建築倶楽部「新年の集い」が開催されます。先日、支部会員（正会員）の皆様と賛助会員様へは開催の案内をメールで配信させていただいております。
  参加をご希望の方は 12 月 25 日(月)までに事務局（都市）へお申し込み下さい。

事務局 ・会員委員会 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――――― 都市

① 九州支部会員について

・2023 年 11 月 28 日現在、 376 名（正会員：356 名 学術会員：10 名 一般会員：10 名）
前回の役員会からは正会員 5 名増となっています。

② 賛助会について

・新規会員として、10 月 16 日付で株式会社 IDAJ 様にご入会いただいております。
・賛助会員数については、皆様のご協力のもと現在総会員数 86 社となっています。ありがとうございます。引き続き賛助会員様を増やしていけるよう推薦をお願い致します。

技術委員会　――　吉村委員長

①　活動報告（2023 年 8 月～2023 年 11 月）
　8 月　9 日　JSCA 本部技術委員会第３回会議（Web 参加）
　10 月 11 日　JSCA 本部技術委員会第４回会議（Web 参加）

②　活動予定
　12 月　8 日　JSCA 本部技術委員会第５回会議・現場見学会・懇親会　in　広島（現地参加）
　12 月 13 日　JSCA 本部委員会忘年会
　2 月 14 日　JSCA 本部技術委員会第６回会議（Web 参加）
　2024 年 4 月 19 日　九州支部技術委員会合同会議・懇親会

③　福岡建築構造設計事務所協会様より講習会などの協賛金として、本年度も年間 15 万を上限に提供していただいています。なお、今後の協会の収支状況より金額が変動する場合があります。
　講習会開催に伴う、会場費、講師料などで収支が厳しい場合に活用することで企画の幅が広がると思います。皆さんに活用していただき、更に活発な活動につなげることが出来れば幸いです。
　運用方法ならびに協会の活動
　・運用方法は、１回あたり３万円を基本として合計１５万円を上限とする。
　・JSCA が主催する講習会などに協賛させもらい、協会のチラシ配布などの広報活動を行う。
　・「認知度の向上」「新規会員募集」を目的とします。
　・配布用のチラシを資料として添付します。
　・協会の主な活動は、年間 4 回程度の例会、勉強会、賛助会員を交えた懇親会などです。
　・JSCA では難しい企業色が強い勉強会なども開催できます。

④　九州支部から本部部会に参加できます。興味がある方は参加されませんか。なお、参加する際は以前説明した内規があります。
　〈内規の概要〉
　支部から本部の委員会への参加について内規が設けられた。支部から別支部への参加も同様とする。
　１，支部会員で本部の委員会へ参加希望者は、本部委員会委員長と所属支部長に申しでる。
　２，本部委員会委員長は、参加希望者の参加可否を、委員会の運営状況と所属支部長の助言をもとに判断する。その際、支部ごとの偏りがないように努める。
　３，原則として委員会参加の旅費は支給しない。（旅費規定による）

⑤　JSCA 本部技術委員会の資料・議事録を各役員に配布します。
　OneDrive を利用して皆さんが受取れるように計画中です。
　→(今林支部長より)　⑤の本部委員会の資料は結構ボリュームがあるのですか。
　→(吉村技術委員長より)　およそ A4 で 120 枚程度の資料です。
　→(今林支部長より)　③の構造事務所協会様からの補助は、今年度はあと何回使えますか。
　→(都市事務局長より)　今年度は講習会で１回使っており、残り２回分あります。
　→(吉村技術委員長)　補助費の上限は１回 3 万円だが、内容に応じて柔軟な対応も可能です。
　→(今林支部長より)　年度末に向けて講習会等を計画したい方は、補助の申請をして下さい。

設計部会（設計規準・構造関連法規・品質管理・プログラム）　――――――――――――　都筑部会長

・　10 月 5 日　部会
・　R6 年 1 月頃　最適化設計に関する講習会（プログラム部会に協力）
・　R6 年 2 月 28 日　SDGs と建築に関する講演会
　　講師　法政大学デザイン工学部建築学科教授　川久保　俊氏

会場＋オンライン配信予定
→(今林支部長より)　　SDGs に関する講演会は建築士会や JIA にも共催の打診を私からする。

応答制御設計(免震・制振)　――　上野部会長

1.　講習会

＜実施済＞

・免震建物を想定した地盤調査及び設計用入力地震動に関する講習会（基礎地盤系部会と共催）

1.日　時　2023 年 6 月 29 日　13:30～17:30

2.場　所　福岡市エイムアテイン博多駅東　ハイブリッド形式

3.参加者　32 名（対面 16 名 WEB16 名）　JSCA 会員 2000 円対面、3000 円 WEB
非会員 3000 円対面、4000 円 WEB

4.概　要　講師３名（東京ｿｲﾙﾘｻｰﾁ）、内容「免震建物を想定した地盤調査、
性能評価のための設計用入力地震動、設計用入力地震動の作成事例」

5.共　催　福岡建築構造設計事務所協会、㈱東京ソイルリサーチ

2.　勉強会

＜実施済＞

・時刻歴応答解析勉強会（第１回：導入編）（設計部会と共催）

1.日　程　2023 年 5 月 11 日　13:30～17:00

2.場　所　福岡市 TKP 博多駅筑紫口ビジネスセンターより WEB 配信

3.参加者　28 名（全て WEB 参加）　JSCA 会員非会員とも 1000 円

4.概　要　講師２名（高山副部会長、ﾕﾆｵﾝｼｽﾃﾑ洪氏）、内容「時刻歴応答解析の概要、
3D・DynamicPRO を用いた時刻歴応答解析」

5.共　催　有限会社テクノユニオン

＜準備中＞

・時刻歴応答解析勉強会（第２回：実践編）（設計部会と共催）

1.日　程　2024 年２月 21 日予定

2.場　所　福岡市博多区博多駅前 4-8-10 3F S.A.I 会議室予定

3.概　要　3D・DynamicPRO を用いた時刻歴応答解析の実践
１人１台の PC を用意し実践形式の演習で、講師１名＋ｽﾀｯﾌ４名にて操作説明し、
参加者全員に時刻歴応答解析を実践してもらう。

4.定員等　5～10 名（最小５名最大 14 名）　参加費 JSCA 会員 3000 円非会員 4000 円予定

5.共　催　有限会社テクノユニオン

・免震設計勉強会（主催：各地区会、協力：応答制御設計部会）

※熊本以外の地区会で開催される場合、熊本地区会もしくは応答制御設計部会まで
お声掛け下さい。

3.　見学会、技術交流会

＜実施済＞

・住まいるフェア福岡 2023（免震体験車試乗会）

1.主　催　福岡県建築住宅センター
共　催　九州免震普及協会、JSCA 九州支部

2.日　程　2023 年 10 月 7 日（土）　10:00～17:00

3.場　所　JR 博多駅前広場大屋根イベントスペース

4.参加者　総来場者：2,500 名
免震体験車　乗車人数：265 名（過去最高）

5.概　要　a)ＴＨＫ株式会社免震体験車試乗会

→(今林支部長より)　　時刻歴応答解析の勉強会を福岡だけではなく、地区会での開催も可能と思います。希望される地区会は応答制御部会へ問い合わせて下さい。

基礎地盤系部会　――　蔵島部会長

1.　講習会、勉強会

・『構造設計者のための地盤調査ハンドブック』講習会

日　程：2023 年 9 月 28 日

参加費：JSCA 会員および賛助会員 2,000 円、JSCA 会員外 3,000 円（テキスト代を含む）

開催方法：対面

参加者：JSCA 会員　23 人　その他　11 名　　合計 34 名

・『2023 建築基礎設計の実技講習会 in 福岡』（基礎構造研究会と共催予定）

日　程：2023 年 12 月 7 日

定　員：20 名程度

受 講 料 3,300 円（消費税含。テキスト代別）

2.　見学会

計画は未定

→(今林支部長より)　　地盤調査ハンドブックについては、興味を示した意匠設計事務所があったため、一部販売した。今後も増刷など考えていますか。

→(蔵島部会長より)　　現状は考えていないが、購入希望等の要望があれば対応する。

→(今林支部長より)　　発行等でかかる経費や支部の支援が必要なときは申し出て下さい。

鉄筋コンクリート系部会　――　前田部会長

○　報告

・小林部会長の人事異動により 10 月より部会長が交代になりました。

○　講習会・講演会

・配筋標準図　勉強会（大分地区会合同）

配筋標準図を基にした勉強会を、対面形式で 2 回に分けて実施。

・8/31(木)　参加者 19 名　（JSCA 会員 9 名、一般 18 名）

・9/ 7(木)　参加者 18 名　（JSCA 会員 9 名、一般 17 名）

各回とも 2 時間の勉強会で、配筋標準図の内容確認と事前アンケートの質問を題材にしたさまざまな意見交換を行いました。特に最上階柱頭の納まりについて皆様苦労されていることが分かりました。

○　見学会

・福岡市拠点文化施設　現場見学会

日時：10 月 19 日（木）

参加者 18 名（JSCA 会員 13 名、賛助会員 1 名、一般 14 名）

設計者　：　梓設計

施工者　：　戸田建設（JV）

設計者の梓設計（蔵島さん他）様と施工者の戸田建設 JV 様より、設計概要・施工概要の説明を行って頂いたうえで、施工中の現場を見学しました。

大ホール・中ホールの劇場があり、劇場独特の舞台設備の天井空間やせり上がり舞台など、設計当初から施工者・設備関係者が参加して設備計画を踏まえた計画をBIMで検討されていました。屋根トラスせいを調整し天井下地材を兼ねるなど、設計者・施工者が一体となり、施工性を踏まえたコスト管理を行われていました。

○　今後の予定

・西日本圧接業協同組合と協議予定

鉄骨系部会　――　井手部会長

1)　「鉄骨ディテール集改訂」

・2023/07～08　　鉄骨ファブからの意見伺い

・2023/08/30　　鋼構造サブネットワーク打合せ

・2023/11月現在　ディテール収集、事例の作図

・今後の動き：製本に向けて。

ディテール収集（不具合事例、改善事例）、事例の作図、レイアウト等

→　鋼構造サブネットワークと連携して実施

2)　計画予定の講習会等

・鉄骨の最新情報に関する講習会

→(今林支部長より)　　ディテール集の完成は概ねいつ頃になりますか。

→(井手部会長より)　　来年中の完成で考えています。

木質系部会　――　宮﨑部会長

・　11/24(金)山田憲明氏講演会実施

会場：電気ビル共創館　3階　A（大会議室）　時間：14:30～17:30

対面とオンラインの併用形式にて直近の木造建築物の設計事例等を講演頂きました。

現地参加者：41名（JSCA会員・賛助会員15名、JSCA会員外17名、共催・講師関係者10名）

WEB 参加者：21名（JSCA会員・賛助会員12名、JSCA会員外7名、共催・講師関係者2名）合計62名

→(今林支部長より)　　4号特例の廃止で、建築家からも相談を受ける機会があるので、情報提供や勉強会の場があるとありがたい。そのときは構造だけでなく、建築家を呼ぶことも検討下さい。

→(宮﨑部会長より)　　分かりました。設計者の方も含めた会を開催できることを考えます。

→(宮﨑部会長より)　　11/24の講習会で補助をいただいた団体や講演者から、参加者の所属（属性分類、業種など）を知りたいとの要望がありました。今後の申込方法では改善していきます。

特殊構法部会(PC・ハイブリッド・空間構造)　――――――――――――――――――――――――　石井部会長

・　9月 6日・・・第2回部会　　8年前に開催した勉強会

「PC建築設計・工事のQ&A 」の開催決定

・　10月11日・・・第3回部会「PC建築設計・工事のQ&A 」について

・　12月 4日・・・第4回部会　予定

・　1月15日の週・・・第5回部会　予定

・　2月2日・・・勉強会「実務に役立つPC建築設計、施工管理に役立つPC建築工事の「Q&A」」

PC建協と共同開催　　テキスト　無料（PC建協から無償で提供）

会費　PC 建協の意向で無料
日時　1 月 26 日（金）
時間　13：30 開始　17：00 終了
定員　30 名募集
会場　オリエンタル白石　会議室

→(今林支部長より)　PC 建協の厚意により、普及のため無料開催される勉強会です。若い方を中心に沢山参加していただきたい。

耐震改修部会　――　香月部会長

＜報告＞

- 6 月 21 日　令和 5 年度部会開催。
- 10 月 18 日　「鉄骨造耐震補強システム」勉強会をセンクシア協力のもと開催。

＜要望＞

- 耐震改修、リニューアル、その他の講習会・勉強会・現場見学会を希望。
- 企業や賛助会や他部会との講習会・勉強会も希望。
- 新規、紹介等で、特に若手会員の増員を図りたい。

→(今林支部長より)　10 月 18 日の勉強会を具体的に教えて下さい。

→(香月部会長より)　鉄骨造のラーメン柱梁接合部と梁の方杖補強及び柱脚補強で、いずれも無溶接補強による構法です。

→(今林支部長より)　福岡県建築住宅センターから応急危険度判定の支援アプリについて講習会の参加要請がきているが、これまで耐震改修部会では地震災害時の応急危険度判定に関する活動はありますか。

→(香月部会長より)　特に改修部会ではそのような活動は行っていない。

プログラム部会　――　今井部会長

【報告事項】

（ＢＩＭ－WG）

- 講習会情報
  1. 8 月 9 日(水)
     「構造設計者のための BIM 講習会開催予定の講習会__2023 年度 1 回目」を Web 形式で開催。
     内容：BIM ツールの紹介（導入促進）　申込者 78 名
  2. 10 月 11 日(水)
     「構造設計者のための BIM 講習会開催予定の講習会__2023 年度 2 回目」を Web 形式で開催。
     内容：BIM と計算プログラムの連携状況デモの紹介　申込者 94 名

- 演習会情報
  1. 9 月 6 日(水)、10 月 11 日(水)
     プログラム部会内で BIM 演習会を実施。Revit による RC 造の構造図作成。
     参加者 13 名　指導担当 5 名　ソフトベンダー1 名
  2. JSCA 九州支部会員に向けての BIM 演習会（対面および Web 形式）を今年度末開催目標に調整中。

所属会員数 31 名（JSCA 非会員含む）会員は随時募集中です。
2 か月に 1 度(第 2 水曜日)対面および Web 形式併用で会議を行っています。

（最適化ツールプロジェクト）

・　講習会情報

1.　2024年1月予定

設計部会合同セミナーWeb形式で開催予定。　　講演協力：株式会社IDAJ（賛助会員）

内容：最適化の技術ベースの話からソフトを用いた実際のデモと事例の紹介で最適化技術の有効利用について講演予定。

→(今林支部長より)　　BIMの講習会・講演会はきちんと順序立てて取り組まれています。最適化ツールについては、前回の役員会での要望を取り入れてもらいありがとうございます。ただし、特定企業の宣伝色が濃くなることは控えたいので、設計部会とプログラム部会で全体的な流れを決めた上で、宣伝色を抑えて協力してもらって下さい。

青年部会　――　安達部会長

・　活動報告（荒木副部会長より）

9月22日・・・桝田洋子さんを囲む会

構造デザイン部会、なでしこ部会、青年部会の共催

参加者　JSCA九州支部14名　桝田さん　計15名

参加者全員3分間の自己プレゼンを行い、プレゼン内容をベースにディスカッション

→(荒木副部会長より)　　3分間の自己プレゼンは、初対面の方と話題作りのきっかけにもなり、非常によかったので、今後も何かの機会でディスカッションをする時は取り入れてみたい。

10月13日・・・シニアアドバイザー部会との座談会

シニアアドバイザー部会、なでしこ部会、青年部会の共催

参加者　シニアアドバイザー部会5名、なでしこ部会3名　青年部会3名　計11名

テーマ「構造設計　道はひらかれる」とし、それぞれ立場が異なるシニア3名からこれまでやってきたこと、伝えたいことをプレゼンしていただき、これに対するリアクションと、若手の現在と展望についてディスカッション

→(荒木副部会長より)　　座談会ではシニア3名の方からお話を伺ったり、相談に乗っていただいく機会があり非常によかった。

・　今後の予定

12月8日　　北海道支部交流会

1月～2月　　構造デザイン勉強会（講師：久米設計　福田氏　JSCA賞受賞作品解説）＆新年会

3月8日　　鉄鋼工業会との意見交換会

なでしこ会　――　松田部会長

・　9月22日　桝田洋子さんを囲む会（青年部会、構造デザイン部会　合同）　4名参加

・　10月13日　シニアアドバイザー部会との座談会　3名参加

・　8月～11月　月末に活動報告他連絡事項をメール配信

（今後の予定）

・　12月8日　北海道支部交流会　「構造設計交流会」3名参加予定

・　2～3月　活動発表会を実施予定

・　3月　鉄構工業会との意見交換会

→(今林支部長より)　　2～3 月に記載の活動発表会は、なでしこ会内で実施されるものですか。
→(松田部会長より)　　はい、そうです。

シニアアドバイザー部会　――　原部会長

・　2023/10/13　シニアアドバイザー部会主催座談会　実施
若手４名　シニア５名
→(原部会長より)　　シニアアドバイザー部会は、年齢を経ても JSCA を退会せず、可能な限り活動を続けていただく場を提供することと、若手技術者のために熟練経験者が何かできることがあるのではないかということで立ち上げた部会です。
今年度の具体的な活動として、なでしこ会と青年部会の協力のもと、シニアアドバイザー部会と若手技術者との座談会を 10/13 に開催しました。
11/24 に座談会の報告と反省点などを話す会を行いました。その中で一つの方向性として、JSCA の広報的な役割で活動をしていくことを見出しました。
来年度から 2～3 年かけて、各地区会を回って、若手技術者や JSCA に関わらず他団体も含めて JSCA を PR していく考えです。
JSCA にシニアアドバイザー部会があることを周知していただけると助かります。
→(今林支部長より)　　報告いただいたように各地区会へ出向いたり、各部会の講習会などの活動にシニアアドバイザー部会がオブザーバーとして参加するなど、色々考えられるとよい。その際は、各地区会や部会から要請する形で取り組んでいただくことが望ましい。

構造デザイン部会　――　伊藤部会長

・　１０月１３日開催のＪＳＣＡ本部での構造デザイン発表会のＷＧ作業。
オンデマンド開催１２／８～１２／２９。参加追加募集あり。
・　今後は構造デザイン意見交換会を企画中。時期未定。
→(伊藤部会長より)　　今後はコアメンバーを増やして部会を補強する考えがある。
→(今林支部長より)　　九州構造デザイン発表会を総会から独立させて、別日開催するという意見も上がっているので、コアメンバーの増強を進めて下さい。

広報委員会　――　福田委員長

・　8 月　・・・メール版 53 号（総会号）、54 号（役員会号 in 熊本）発刊
・　10 月・・・「学生との交流」レポート
・　随　時・・・講習会案内、賛助会等の JSCA 九州の HP アップ

今後の予定として
・　12 月・・・役員会議事録 HP 掲載
・　1 月・・・メール版 55 号（新春号）発刊
→(福田委員長より)　　近日中にメール版 55 号（新春号）のため、原稿依頼の案内をお送りします。
→(今林支部長より)　　新春号をまとめるため、皆さんで協力して早めに原稿を書いて送ってください。

5. 地区会報告と事業計画

沖　縄 ―― **島袋幹事**

- １１月１６日「沖縄の地震災害について考える」シンポジュウムを開催しました。
- １２月８日　地区会・構造デザイン発表会・忘年会を開催予定。
- 2024 年１月１１日　建設関係団体新年会・JSCA 地区会新年会を開催予定
- 日時未定　首里城見学会
- 日時未定　第２回鉄構工業会との勉強会（特殊形状の鉄骨加工について）
- 日時未定　琉球大学と JSCA 共催による　講演会

鹿児島 ―― **白坂幹事**

- 8 月 18 日・・・JIA 鹿児島地域会主催オープンレクチャーに参加しました。
- 9 月 11 日・・・第 3 回役員会を開催しました。（web 開催）
- 10 月 20 日・・・鹿児島県鉄構工業会との勉強会・意見交換会を開催しました。
  （参加人数 / JSCA：11 名・鉄構工業会：15 名）
- 11 月 7 日 ・・・第 4 回役員会を開催する予定です。（web 開催）
- 12 月 8 日(予定)・・・第 2 回定例会(鶴丸城御楼門デザイン発表会)/忘年会を開催する予定です。
- 会員数の増減等はありません。

→(白坂幹事より)　10 月に鹿児島大学に新たに福岡大学の倉富先生が着任した。
4 号特例廃止の話に関連して、全国で７県先行して法改正に関してのサポーター制度依頼がきている。九州では鹿児島県と長崎県が指定されていて、鹿児島県では構造設計者数名をサポーターに指名した。具体的な報告は次回行う予定です。

宮　崎 ―― **川越幹事**

1)　報告

① 1 月 19 日(金)に「構造設計者のための地盤調査ハンドブック講習会」・「県プール現場見学会」を企画し鹿児島地区会及び大分地区会様にも案内をしている状況です。

② 2 月 16 日(金)に「鉄構工業会との合同講習会」を企画し,講師等の選定を進めています。

③ 10 月 30 日　県木材センター主催の「民間建築物木造化・木質化促進検討会」の会議に地区会より 2 名参加。今後 11/27, 1/9, 1/23 に会議。
会議とは別にワークショップを 11/17, 12/19, 1/16 に開催。県木材センターからの要請で宮崎地区会から上記 2 名にプラス 1 の３名参加
※詳細は添付資料参照

④ 宮崎県設計 4 団体共催の「建築セミナー2023」の実行委員会が 11 月 21 日に有り,日程(R6 年 2 月 3 日)が確定となります。

2)　会員数の変更
11 月現在の地区会員数は 20 名で増減はない。

3)　その他
研修会等の WEB 配信も同時に行えるように環境を整えている。
→(川越幹事より)　(1) ③の添付資料について、宮崎県主導で行っている検討会についての

説明あり。現段階は検討会であり、正式には令和６年度発足です。

→(今林支部長より)　林業の盛んな宮崎県では、県主導で民間団体と一緒にネットワーク作りをするという取り組みは素晴らしいと思います。来年度以降も継続するということなので、今後も報告できることがあれば情報提供をお願いします。

熊 本 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――― **谷口幹事(代読:都市)**

○　令和５年度の予定（実施済）

・6 月 23 日　地区総会
・6 月 29 日　第 222 回鉄骨問題協議会技術委員会に出席
・7 月 28 日　第１回役員会 in 熊本
・8 月 29 日　講習会「日本製鉄グループによる技術勉強会」及び、懇親会

・9 月 28 日　講習会「小さな建築の構造デザイン−普遍的な技術から生み出す工夫−」（金箱温春氏）
　　ミニミニ構造デザイン発表会 及び、懇親会
・10 月 29～30 日　見学会「五島列島：教会群」
・11 月 13 日　熊本県建築確認円滑化対策連絡協議会に出席

○　今後の予定（計画中の予定も含む）

・1 月 18 日（予定）　新年会
・2 月　　講習会

○　会員の増減について

・会員の増減はありません。
・学術会員３名、正会員 26 名です。

○　適判・耐震診断（構造評価）について

・適判　令和４年度　268 件、 令和５年度　195 件（4 月～11 月 20 日現在）
・診断　令和４年度　15 件、　令和５年度　　7 件（4 月～11 月 20 日現在）
※耐震関係評価手数料が令和５年４月１日から変わっています。
（最小単位：延べ床面積≦1000 ㎡、手数料増）

大 分 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――― **首藤幹事**

・　Ｒ５／１１／２２　大分地区忘年会
・　Ｒ５／１２　に１名増の予定。
・　Ｒ６／１／１９　開催予定　宮崎の地盤講習会に　大分地区会より３名が出席予定
・　大分地区会例会　Ｒ６／２月　下旬に予定。
・　Ｒ６／７／２６　の in 大分の役員総会場所は　ホテル日航大分　オアシスタワーに決定
　→(今林支部長より)　来年の役員会の後に行う記念講演会の先生は決まっていますか。
　→(首藤幹事より)　大分大学の黒木先生に講演をお願いしています。

長 崎 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――― **平川幹事(代読:池田)**

・　８月３０日　地区会例会　対面にて開催　１５名参加
　　第１回役員会（熊本）報告

佐世保例会（道路拡張工事見学）日程決め
鉄構工業会　意見交換会　日程決め

・　９月２８日　地区会例会　ＷＥＢにて開催　１０名参加
鉄骨研究会から依頼されました
「鉄骨工事における製作要領書ポイント集」査読に関して話し合い

・　１０月１７日、１１月２０日　鉄骨研究会との会議
「鉄骨工事における製作要領書ポイント集」査読に関して説明

(今後の予定)
・　１２月１４日　西九州自動車道　道路拡張工事見学会
・　２月２８日　　鉄構工業会　意見交換会
・　３月　　理事会
→(今林支部長より)　鉄骨研究会というのは、どのような組織ですか。
→(池田事務局より)　設計者、施工者、鉄骨製作者と行政担当及び大学の研究者で構成されている任意団体です。建築鉄骨の品質向上のために意見交換の場を作って、知識、認識の共有を図るという目的で作られた会です。
→(今林支部長より)　現在、ポイント集の査読中とのことだが、完成した際は公開されて、誰でも閲覧できるのですか。
→(池田事務局より)　鉄構工業会を中心に製作されているものであるため、公開等の動向は分かりません。

佐　賀　――　今村幹事

【2023 年度活動済行事】
・　9/8（金）　井上正文先生講演会（佐賀県建築士会共催）
木構造及び防災について
①　浸水被害住宅の技術対策マニュアル説明
②　実建物の接合部事例紹介と各種問題点の紹介
出席者 38 名（内 JSCA 会員８名）

【2023 年度活動予定】
・　R6.3/1　　佐賀県鉄鋼工業会青年部合同勉強会
・　調整中　　BIM 勉強会
・　調整中　　現場見学会
→(今林支部長より)　BIM 勉強会は、プログラム部会と連携等しているものですか。
→(今村幹事より)　これは、佐賀県建築士会と共同で行っているもので、現時点ではプログラム部会とは関係していない活動です。

北九州　――　牛尾幹事(代読:都市)

Ｒ５年 7月以降の 報告
・　Ｒ５年８月 17 日（木）北九州市行政連絡協議会　実施
・　Ｒ５年８月 17 日（木）８月北九州建築六団体役員会 ～当番幹事引継ぎなどについて～

実施

- R 5 年 8 月 28 日（月）「地元の建築士の思いを伝える会」打合せ ～北九州建築六団体で今年度、試験的に行う方針などについて～　実施
- R 5 年 9 月 28 日（木）9 月北九州建築六団体役員会 ～令和 6 年新年賀詞交歓会に関するスケジュールなどについて～　実施
- R 5 年 11 月 1 日（水）北九州市技術監理局技術監理課からのﾋｱﾘﾝｸﾞへの応対 ～ﾍﾞﾃﾗﾝ技術者のﾓﾁﾍﾞｰｼｮﾝｱｯﾌﾟへの取り組みについて～　実施

■ 北九州市行政連絡協議会では、電子化及び BIM 申請、改正建築基準法、空き家の活用、災害ﾈｯﾄﾜｰｸの更新・活用などについて協議しました。

■ JSCA が含まれる北九州建築六団体で試験的に新しい事業を行うこととなりました。
この事業は、「地元の建築士の思いを伝える会」と題して、地元の工業高校の学生と交流し、北九州地域で活躍する建築士の思いなどを伝え、この将来の展望を考える機会となればと創案されました。

R 5 年 12 月以降の 事業計画

- R 5 年 12 月 15 日（金）12 月北九州地区会例会　予定
- R 6 年 1 月 12 日（金）北九州建築六団体新年賀詞交歓会　予定
- R 6 年 2 月「令和 5 年度 地元の建築士の思いを伝える会」　予定

6. その他

① 令和５年度 JSCA 九州支部日程表（事務局）

更新日
2023年11月29日

■(一社)日本建築構造技術者協会 九州支部 ・2023年度主な会議日程(予定)

2023年11月29日

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

	2023年				
主な会議等	4月	5月	6月	7月	8月
九州支部 福岡事務局		19日 総会、懇親会 19日 九州構造デザイン発表会 19日 記念講演会	6/1 JSCA支部長会議 6/21 JSCA本部総会懇親会	7/28 第1回役員会(熊本) 7/19 本部運営会議(16:00)	
技術委員会	4/12第1回本部技術委員会 4/14(金)技術委員会合同会議		6/14第2回本部技術委員会		8/9第3回本部技術委員会
設計部会					
応答制御設計部会		5/11時刻歴応答解析勉強会	6/29地盤調査及び設計用 入力地震動に関する講習会		
基礎地盤系部会					
鉄筋コンクリート系部会					8/31配筋標準図勉強会① 大分地区共同開催
鉄骨系部会					
木質系部会					
特殊構法部会	4/27現場見学会(糸島市新庁舎)			7/4部会	
耐震改修部会			6/21部会		
プログラム部会	4/12委員会・実務部会		6/14委員会・BIM-WG		8/9委員会・BIM-WG 8/9BIM講習会
青年部会					
なでしこ会	4/19ミーティング			ミーティング	ミーティング
ｼﾆｱｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ部会					
構造デザイン部会		19日 九州構造デザイン発表会			
広報委員会			メール版(総会号)		
鋼構造九州地区ｻﾌﾞﾈｯﾄﾜｰｸ委員会					
ﾃﾞｻﾞｲﾝ発表会ﾜｰｷﾝｸﾞﾁｰﾑ					
沖縄地区会	4/12 沖縄地区会総会		定例会		定例会
鹿児島地区会	地区総会	第1回役員会 5/31 地区会親睦ゴルフコンペ		第2回役員会 7/28 熊本研修旅行	
宮崎地区会	4/22 地区会総会			宮崎県 設計4団体 建築セミナー2023実行委員会	8/19 第2回地区会役員会
熊本地区会			6/23 地区会総会	7/28 第1回役員会in熊本	8/29 講演会(第1回) (鉄骨情勢、CNについて)
大分地区会		5/12地区会総会			配筋勉強会 8/31,9/7
長崎地区会	4/14(一社)JSCA九州支部長崎地区会総会				
佐賀地区会					
北九州地区会	4/19 北九州建築6団体会議(幹事引継ぎ)				8/17 北九州市行政連絡協議会 8/17 8月北九州建築六団体合同打合せ 8/28「地元の建築士の思いを伝える会」打合せ
その他 (他団体など)	4/18 SIPS拡大理事会 16日 福岡県鉄骨協議会運営委員会 21日夕 建築士会幹事会 21日夜 積算協会総会懇親会	5/16 SIPS拡大理事会 26日夜 事務所協会総会懇親会 5/20 JIA九州支部2023年度総会	6/20 SIPS拡大理事会 6/福岡建築構造設計事務所協会・総会・勉強会・懇親会 3日 建築士会総会懇親会 6/9 建築士会福岡地域会総会懇親会 6/12 福岡県鉄骨協議会 6/23 SIPS総会	7/18 SIPS拡大理事会 7/福岡建築構造設計事務所協会・理事会 7/15 建築構造技術研究会 7/2 二級建築士試験 7/23 一級建築士試験	8/22 SIPS拡大理事会 8/7 福岡県鉄骨協議会 8/22 福岡県鉄構工業会50周年記念式典

更新日
2023年11月29日

■(一社)日本建築構造技術者協会　九州支部　・2023年度主な会議日程(予定)

2023年11月29日

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

	2023年				2024年
主な会議等	9月	10月	11月	12月	1月
九州支部 福岡事務局	9/9　JSCA構造士試験 9/20 本部運営会議(16:00)	10/13 JSCA構造デザイン発表会 10/25 本部運営会議(16:00)	11/22 JSCA支部長会議	12/1　第2回拡大役員会(福岡) 12/13 JSCA本部委員会忘年会 12/13 本部運営会議(16:00)	1/　本部運営会議(16:00)
技術委員会		10/11第4回本部技術委員会		12/8 第5回本部技術委員会 in広島・現場見学・懇親会 12/13 本部委員会忘年会	
設計部会		部会			最適化計算勉強会 (PG部会合同、1月予定)
応答制御設計部会		10/7住まいるフェア福岡2023	時刻歴応答解析勉強会実践編予定		
基礎地盤系部会	9/28地盤調査ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ講習会			12/7建築基礎設計の実技講習会	1/19 地盤調査ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ講習会 (主催:宮崎地区会)
鉄筋コンクリート系部会	9/7配筋標準図勉強会② 大分地区共同開催	10/19 現場見学会 福岡市拠点文化施設整備			
鉄骨系部会					
木質系部会			11/24 山田憲明氏講演会		
特殊構法部会	9/6部会	10/11部会		12/8 北海道支部交流(札幌) 12/4部会	1/26PC 建築設計・工事の Q&A 勉強会
耐震改修部会		10/18　勉強会(センクシア協力) 鉄骨造耐震補強システム			
プログラム部会	9/6BIM演習会	10/11委員会・BIM-WG 10/11BIM講習会 10/11BIM演習会		12/13委員会・BIM-WG	最適化計算勉強会(設計部会合同) 1月予定
青年部会	9/22桝田洋子さんを囲む会	10/13 座談会(シニアアドバイザー部会)		12/8 北海道支部交流(札幌)	
なでしこ会	9/22桝田洋子さんを囲む会	ミーティング 10/13 座談会(シニアアドバイザー部会)	ミーティング	ミーティング 12/8 北海道支部交流(札幌)	
ｼﾆｱｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ部会		10/13 座談会(青年部・なでしこ会)			
構造デザイン部会		10/13 JSCA構造デザイン発表会			
広報委員会	メール版(役員会号)				メール版(新春号)
鋼構造九州地区ｻﾌﾞﾈｯﾄﾜｰｸ委員会	9/7鋼構造部会&定例会				
ﾃﾞｻﾞｲﾝ発表会ﾜｰｷﾝｸﾞﾁｰﾑ					
沖縄地区会	9/6_カーボンニュートラル勉強会	定例会	11/16「沖縄の地震被害を考える」シンポジウム	12/8_定例会・構造デザイン発表会・忘年会	1/11_建築関係団体新年会・地区会新年会
鹿児島地区会	9/11 第3回役員会	10/20 鹿児島県鉄構工業会 合同勉強会	11/7　第4回役員会 11/17　地区会親睦ゴルフコンペ	12/8 定例会・忘年会	第5回役員会 1/19 地盤調査ハンドブック講習
宮崎地区会	9/14 建築セミナー2023 実行委員会	10/12　第2回地区会役員会 10/30　民間建築物木造化・木質化促進検討委員会参加	11/17宮崎県木材センター　第1回WS 11月21日　建築セミナー 2023実行委員会	12/19宮崎県木材センター　第2回WS 建築セミナー2023実行委員会 役員会Web会議	1/19　講習会 (地盤調査ハンドブック) 1/16宮崎県木材センター　第3回WS
熊本地区会	9/28　講演会(第2回) (金箱先生講演会、ミニミニ 構造デザイン発表会)	10/29-30　研修旅行 (五島列島:教会群見学)		忘年会	
大分地区会	定例会　9/20		定例会		
長崎地区会	9/28Webミーティング	10/5九州・沖縄4団体セミナー		12/14佐世保例会	
佐賀地区会					
北九州地区会	9/28 9月北九州建築六団体賀詞		11/1 北九州市技術監理課打合せ	12/15 12月北九州地区会例会	1/12 北九州市建築六団体新年
その他 (他団体など)	9/19 SIPS拡大理事会 9/22福岡建築構造設計事務所協会・例会・懇親会 9/21 福岡建築倶楽部ゴルフコンペ 9/1 福岡建築行政研究会定例会	10/17 SIPS拡大理事会 10/福岡建築構造設計事務所協会・理事会 10/5 九州沖縄設計4団体懇談会	11/21 SIPS拡大理事会 11/14 福岡県鉄骨協議会 11/17 ｺﾝｸﾘｰﾄ技術セミナー 11/20 福岡県建築住宅センター適判勉強会	12/19 SIPS拡大理事会・忘年会 12/4 SIPS免震現場見学会 12/8 建築士会福岡地域会忘年会	1/16 SIPS拡大理事会 1/19 福岡建築構造設計事務所協会・例会・勉強会・新年会 1/26 建築倶楽部・新年会 1/15 JSCA本部・賀詞交歓会 1/22 設備事務所協会・賀詞交歓会

更新日
2023年11月29日

■(一社)日本建築構造技術者協会　九州支部　・2023年度主な会議日程(予定)

2023年11月29日

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

	2024年		2023年度　計画中
主な会議等	2月	3月	期日未定
九州支部 福岡事務局	2/21　本部運営会議(16:00)	3/15　第3回役員会(福岡) 3/27 JSCA支部長会議	
技術委員会	2/14第6回本部技術委員会		2024年4月九州支部技術委員会合同会議
設計部会	2/28予定 SDGs講演会		
応答制御設計部会			免震設計勉強会(主催:各地区会、協力:応答制御設計部会) 熊本地区会もしくは応答制御設計部会までお声掛け下さい。
基礎地盤系部会			
鉄筋コンクリート系部会			
鉄骨系部会			
木質系部会			
特殊構法部会			
耐震改修部会			講習会・勉強会
プログラム部会	2/14委員会・BIM-WG		偶数月第2水曜日開催
青年部会			
なでしこ会		活動発表会	
ｼﾆｱｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ部会			
構造デザイン部会			構造デザイン意見交換会(神水公衆浴場)
広報委員会			
鋼構造九州地区ｻﾌﾞﾈｯﾄﾜｰｸ委員会			
ﾃﾞｻﾞｲﾝ発表会ﾜｰｷﾝｸﾞﾁｰﾑ			
沖縄地区会	定例会		首里城現場見学会(地区会メンバー) 第2回　鉄構工業会と地区会との勉強会 琉球大学・地区会共催の講演会
鹿児島地区会	定例会	第6回役員会	
宮崎地区会	2/3　建築セミナー2023開催 2/16　鉄鋼工業会との合同講習会		
熊本地区会			
大分地区会	定例会		講習会・勉強会
長崎地区会	2/28鉄構工業会との懇談会		
佐賀地区会			
北九州地区会			
その他(他団体など)	2/20 SIPS拡大理事会 2/○ SIPS現場見学会	3/19 SIPS拡大理事会 3/福岡建築構造設計事務所協会・例会・勉強会・懇親会 3/同上・理事会	講演会4回程度、免震体験車3回程度 R5年6月福岡建築構造設計事務所協会総会 SIPS理事会:毎月第3火曜日開催

→(今林支部長より)　　予定表の最新版はTeams の中にありますか。

→(久保田事務局より)　　あります。

→(今林支部長より)　　現在 Teams にアクセスできている方は、最新データを見られますか。
→(久保田事務局より)　　現在は、三役・事務局のファイルに保存してあり、皆さんが一度入られたところのファイルには保存されていません。招待メンバーが全員揃った段階で、閲覧、編集できる場所へフォルダを移動させて共有します。

② Teams の運用について　――――――――――――――――――――――――――――――――**都市事務局長**

- 役員会議事録などの役員情報を共有する。
- 支部予定表の更新などワンストップで各自更新（事務局の手間を軽減）
- 各種相談ごと（委員会、部会主催講習会等の企画相談など）
- 委員会、部会の活動での Teams 利用（前回役員会シニアアドバイザー部会より）
- 11 月 17 日時点での Teams のアクセス状況は、事務局で把握できている方 26 名、事務局では把握できていないが、おそらくアクセスできていると思われる方 16 名の合わせて 42 名となっています。今回 Teams へ招待した役員関係者は 74 名ですので、現状は約 6 割弱の方がアクセスできている状況です。

→(白樫事務局より)　　Teams へまだアクセスできていない方は事務局で把握できているので、個別に連絡を取り、対応いただく予定です。
Teams の招待メールが全文英語で届くケースもあり、迷惑メールと認識されてアクセスしていない方もいると思われるので、補足を付けて案内する予定です。

③ 福岡県委託業務について　――――――――――――――――――――――――――――――――**今林支部長**

令和 3 年度に福岡県より委託された「構造特記仕様書作成補助」および「配筋標準図作成補助」の更新を受託しました。令和 5 年度末までの業務です。配筋標準図については、RC 系部会および木村副支部長にも査読をお願いしたい。

④ 「確認申請機関の審査日数と軽微・計画変更の取り扱いに関するアンケート結果報告」
――――――――――――――――――――――――――――――――**重松副支部長**

JSCA 九州支部では、2023 年 8 月末から 9 月にかけて、「確認申請機関の審査日数の長期化と軽微・計画変更の取り扱い」に関するアンケートを実施した。

(1)アンケート結果

アンケートには、支部役員、計 40 名の回答を得た。

・審査日数

審査日数については、以下の傾向がみられた。
審査日数は延びていると感じている方がやや多く、【本申請のみ(事前なし)の場合】は、行政、民間共に、長くなっていると感じている方がやや多い、【事前申請ありの場合】は、長くなっていると感じている方は多くないという傾向です。
長くなっている、そうでもない、という意見が拮抗している感じです。
長期化を感じている人もいるが、全員が困っているというほどでもないという印象です。

・軽微変更・計画変更の扱い

軽微変更・計画変更の扱いについては、以下の傾向がみられた。
問題があると感じている人は１／３程度でした。

問題があると感じる人の記述意見をみると、それなりの問題があることは事実で、そのような状況に当たったか否かが回答結果には影響しているようです。

(2)今後の取り組み

現時点で問題と感じている方が全体的に多いとは言えないため、支部役員に結果配信して情報共有することで一旦完了としますが、変化をつかむためにも定期的なアンケートを実施するなど今後もこのような取り組みは継続していきたいと考えている。

→(重松副支部長より)　福岡県建築住宅センターで適合判定の勉強会があり、このアンケート結果を提出している。住宅センターからは、適判だけでなく確認認審査の部署とも情報を共有して参考にする旨の回答を得ている。また、行政にもこの情報が回っていくことで改善につながるのではないかと考えている。

→(今林支部長より)　このような件については皆さんと情報を共有することが大事です。
特に行政に申請した場合の審査期間が長いことは九州だけの問題ではないようです。今後もアンケートや意見交換を通して取りまとめた課題は必要に応じて本部を通して国に上げる場合もあると思います。何か気づいたことがあれば意見として上げて下さい。ご協力お願いします。

⑤　九州構造デザイン発表会について　----------**今林支部長**

これまで5月支部総会時に開催していたが、独立した別日で行うかどうか。
（他支部は別日開催が主流）

＜メリット＞

- 発表時間や質疑応答の時間をしっかり確保することで、より充実した発表会とできる。（要望あり）
- 総会での過密スケジュールを解消でき、余裕を持った総会準備/運営とできる。
  例えば土曜日PM開催とすることで、他団体や特に学生の参加も見込める。
- 福岡開催と地区会開催を隔年実施もあり得るか。（福岡⇒A地区会⇒福岡⇒B地区会⇒福岡⇒C地区会⇒・・）
- 参加費を徴収することで支部会計に貢献する。

＜デメリット＞

- 遠方の方々はWeb参加が多くなり、対面の良さを味わえない。（地区会費の有効利用？）
- 会場確保など運営側の負担は増える。（構造デザイン部会の増強、地区会若手の参加？）
- 地区会開催を行う場合は、交通費補助（発表者/参加者）が増える方向。

→(今林支部長より)　発表者や聴講者の方から、もう少し一つ一つの時間を確保したいという意見があります。
他支部では別日で開催しているところが増えている。
構造デザイン部会を別日することで、総会時に功労者表彰を割り振る時間も取れるようになると考えている。
法人化30周年のときは福岡の方には表彰状を渡せたが、地区会の功労者の表彰が十分に行き渡らなかったという反省点があります。仮に、来年35周年のときに功労者表彰をする場合は、地区会からも候補者を多く上げていただきたい。
3月の役員会までに方向性を決めたい。

→(伊藤部会長より)　前回のデザイン発表会のアンケートを調べたところ、発表時間や質疑応答時間が長い、短いなどの意見はあまりなく、ほとんどはちょうどよいという意見でした。

土曜日開催で学生などの参加者が増えるということは少し疑問に思う。
一番のメリットは、総会での過密スケジュールの中に構造デザイン発表会を入れ込まずに単独で運営することで、柔軟に対応できることではないか。

→(今林支部長より)　非常に貴重な良い意見だと思います。
場合によっては、内容に応じて発表時間を変えるということも考えられる。

→(伊藤部会長より)　基本の時間は決めておいて、臨機応変に調整することも一案かと思います。

→(今林支部長より)　仮に別日で開催した場合の実現性についてどう思いますか。

→(伊藤部会長より)　土曜日開催よりも平日開催で行った方がよいと考えています。
学生の参加に関して、平日に大学のホールを借りて開催できるようであれば、授業の一環で来てもらえるようにする考えもあります。

→(今林支部長より)　良い意見をありがとうございます。

→(松田部会長より)　今年の総会で出欠の取りまとめをした立場で言うと、総会の出欠はFAX、構造デザイン発表会の参加はwebと異なる申込方法でしたので、これを集計する作業は大変でした。総会の出欠は委任状のこともあり、web申込に統一することが難しいのであれば、別日で開催することで出欠確認作業も円滑に進むというメリットもあるのではないか。

→(首藤幹事より)　希望としては、総会と構造デザイン発表会を同じ日にしてほしい。別日開催では福岡へ二度足を運ぶことになる。

→(白坂幹事より)　地区会での隔年開催は準備等で難しいと感じる。福岡開催を基本として、地区会での開催を希望する場合は、2年毎の地区会開催という考えもあるのではないか。

→(今林支部長より)　相応の準備期間が必要ということですね。

→(白坂幹事より)　鹿児島で開催してみたいという気持ちはあるので、検討させて下さい。
若い人に見てもらいたいと思います。

→(島袋幹事より)　これまでの九州構造デザイン発表会で、発表希望者全員の参加は時間的に厳しいということで参加を見送ったことが数回ありました。別日で開催するのであれば時間に余裕ができ、これまで発表が叶わなかった希望者も参加できるのでよいと思います。
平日で別日開催を希望します。

⑥　今後の予定　----------**今林支部長**

・　第3回役員会（通常）　令和6年 3 月15日（金）　：福岡
(3/8は鉄構工業会との意見交換会が予定されている)

・　令和6年度支部総会　令和6年 5 月17日（金）　：福岡ガーデンパレス
(記念講演会は金田勝徳さんに打診し快諾頂いた)

→(木村副支部長より)　本日の報告で各委員会、部会、地区会の活動が活発に行われていてよいと感じました。
我々はたくさん仕事をすることで技術を学んできた世代でしたが、時代の情勢も変化し、これからの若手技術者は自己研鑽が必要になると考えています。その一助としてJSCAの部会や地区会等で勉強会等を企画して、新しい情報を若手技術者へ届けることができるとよいと思います。
今後も皆さん一緒に頑張りましょう。